

発行日
2021.8.1

第168号

西讃地域の多様な担い手紹介シリーズ②② ～集落営農組織紹介～

地域の農地を守るため後継者育成に取り組む！
～機械の研修で若いオペレーターを育成～



大西章夫 組合長

観音寺市柞田町 油井営農支援組合

油井営農支援組合は、農地の大区画化と農道の拡張を行うほ場整備の実施と、実施後の農地の活用方法について検討を進め、米麦作の合理化を目的として平成14年9月14日に設立された集落営農組織です。

最近の課題は、設立後20年近くが経過し、構成員が高齢化しており、平均年齢は約70歳、70歳以上が約65%と、このままでは、近い将来に主力となるオペレーターが不足し、基盤整備が完了した農地の行く末が心配されるようになってきたことです。

そこで、構成員の若返りに向けて後継者に参加を呼びかけた結果、10名から参加の意向がありました。このため、大型機械の導入を機に令和2年度から、各種機械の操作研修を実施するとともに、大型特殊免許取得への支援など後継者の育成に取り組む活動を始めました。

研修は、普及センターやJA香川県三豊地区営農センター、メーカーの協力を得て、操作・清掃・点検・整備等について実施しており、研修を通じて後継者に組織との関わりを深めてもらえればと期待しています。

大西章夫組合長や構成員のメンバーは、「毎年、同じようにはいきませんが、後継者の参画で、継続して無理なく油井地区の農地が守られ、組織活動も強化されることに期待を寄せている。」と抱負を語ってくださいました。

パソコン簿記 ワンポイント ～振替伝票入力を活用しましょう～

令和元年10月1日から消費税率が「8%」から「10%」に変更され、軽減税率制度が実施されました。これにより軽減税率8%が適用される野菜などを出荷したときは、これまでの純額処理（委託販売手数料を控除した金額を売上高とする処理）から総額処理（販売価格（委託販売手数料を控除前の額）を売上高とし、委託販売手数料等を経費として計上する処理）が義務付けられました。

そこで、ソリマチ株式会社製のソフト「農業簿記 Version11.02」で消費税の処理方法が「税込」で利用する場合の入力方法を紹介します。

○振替伝票とは

1 対複数や複数対複数の勘定科目の取引などの入力に利用する機能です。

今回の例は野菜売上に関するものですが、購買の引落とし、決算修正（未収金、未払金等）、収入保険の支払いや受取（共済掛金、受取共済金、積立金等）にも応用できます。

複数の勘定科目を利用した場合、「出納帳」や「元帳」の相手勘定科目は「諸口」と表示され、通帳引き落とし額と同額が表示され残額の確認が容易になります。

○振替伝票の使用方法

画面上方のメニューバーの **日常(T)** → **帳簿(T)** → **振替伝票入力(H)** で入力画面になります。

○振替伝票の入力例

1/10に野菜を出荷 販売金額350,000円、控除額50,000円（うち、販売手数料49,500円（消費税10%税込み）、消拡協議会費500円（消費税不課税）の取引

入力画面

| 日付(A) | 1/10 | | ① | 伝票No(N) | 1 | | | | |
|-------------|------|-----|--------------------|---------|----------------------|-----------------------|----|----------------------|-----------------------------|
| No | 取引 | コード | 摘要 | 税 | 借方科目 借方補助 借方部門 | 借方 金額 借方 消費税 数量 | 税 | 貸方科目 貸方補助 貸方部門 | 貸方 金額 貸方 消費税 物件 / 賃借人 |
| ② | 1 | 104 | 野菜売上 | | | | 11 | 野菜売上 | 350,000 |
| ③ | 2 | 8%軽 | 野菜売上入金額 | | 営農預金 | 300,000 | | | |
| ④ | 3 | 300 | 租税公課 消拡協議会費他（不） | | 租税公課 | 500 | | | |
| ⑤ | 4 | 338 | 食品販売手数料（食用） | 21 | 食用手数料 | 49,500 | | | |
| | | 10% | | | | | | | |
| 貸借差額（借方-貸方） | | | | | ⑥ | 0 | | 合計 | 350,000 |

入力のポイントⅠ

①日付、②野菜売上に「販売金額（税込）」、③営農貯金に振込額、④租税公課に経費対象額（不課税）⑤食用手数料に経費対象額（10%）の順に入力する。

入力のポイントⅡ

貸借差額（借方-貸方）の欄が0であることを確認(⑥)し、登録ボタンを押す。

入力のポイントⅢ

上記のように借方、貸方どちら一方は空欄で登録(⑦)する。

出納帳入力画面では、このように表示されます。

| 伝票 No 月 / 日 | 取引 付箋 付箋 | コード 率 | 摘要 | 税 | 相手科目 相手補助 相手部門 | 収入 金額 消費税 数量 | 支出 金額 消費税 物件 / 賃借人 | 残 高 |
|----------------|----------------|----------|---------|---|----------------------|--------------------|--------------------------|---------|
| | | | 繰越残高 | | | | | 0 |
| 1 1/10 | | | 野菜売上入金額 | | 諸 口 | 300,000 | | 300,000 |

ビワの高品質安定生産に向けて

へそ黒・へそ青症対策

近年、着色期の高温により、ビワの果皮障害であるへそ黒・へそ青症が多発しています。果頂部のへその部分が青緑色となり、やがて黒変する障害です。この障害が甚大な果実は正品として出荷することができず収益が低下します。

そこで、従来のクリーム色の袋と透過率の低い試験袋の2種類の果実袋による果皮障害の発生程度の違いについて現地試験を行いました。その結果、試験袋でへそ黒・へそ青症の発生率が低下（表-1）し、その他の果実品質に差はありませんでした。収穫時期はやや遅れますが、出荷時期による販売単価はほとんど差がないため、試験袋を用いることで収益の増加が期待できます。

表-1 「茂木」の果実袋の違いがへそ黒・へそ青症に及ぼす影響

| 展示区 | 試験年 | へそ黒・へそ青症発生率(%) | 収穫果割合(%) | |
|--------------------|------|----------------|----------|------|
| | | | 6月2日 | 6月8日 |
| 試験袋 (外/灰色・内/黒色) | 2020 | 5.6 | 14.4 | 85.6 |
| | 2021 | 4.6 | 15.5 | 84.5 |
| 慣行袋 (クリーム色) | 2020 | 19.9 | 55.6 | 44.4 |
| | 2021 | 3.5 | 63.4 | 36.6 |



へそ黒・へそ青症



現地試験ほ場（品種「茂木」）
(左:試験区、右:慣行区)

ビワキジラミ防除対策

ビワキジラミは、平成24年5月に徳島県において日本で初めて発生が確認された侵入害虫で、寄生した幼虫の排泄物により葉や果実にすす病を生じさせます。西讃地域においては、令和2年に侵入が初めて確認され被害が発生しています。

表-2のとおり年3回防除することで、発生園地でも従来どおりの生産が可能ですので、幼虫が隠れている果実の基部や芽・枝葉の基部に薬剤がかかるよう丁寧に散布をお願いします。

表-2 ビワキジラミ防除方法

| 月 | 生育ステージ | 薬剤名 | 使用濃度 | 使用時期 |
|---------------|------------------|------------|--------|---------|
| 収穫後～開花期 | | スプラサイド乳剤40 | 1,500倍 | 開花期まで |
| 11月中下旬 | 開花初期 | サンマイト水和剤 | 3,000倍 | 収穫3日前まで |
| 3月中旬 ～4月上旬 | 果実肥大期 (袋掛け直前) | スタークル顆粒水溶剤 | 2,000倍 | 収穫前日まで |
| | | アルバリン顆粒水溶剤 | 2,000倍 | 収穫前日まで |

※防除を行う際は、展着剤(まくぴか5,000倍等)を加用し、成木1樹あたり20ℓ～30ℓ散布する。

※養ほうが行われている地域では、関係者との情報交換や情報提供など危害防止対策を講じましょう。



すす病の被害



葉裏に寄生した
ビワキジラミ成虫

新たな「香川県農業士」をご紹介します

本年度、西讃地区で10名（うち3名が新規）の方が「香川県農業士」に認定されました。今後、担い手の育成指導や地域の農業振興のリーダーとして、ご活躍されることを期待しています。

また、西讃地区農業士会（浦達生会長）は、担い手の育成に向けて新規就農者等へ支援を行うほか、関係機関との連携を図り、地域農業の活性化に向けた活動に取り組みます。

●新たに「香川県農業士」に認定された方



伊藤 孝一

（観音寺市柞田町・施設野菜）



川上 悟史

（観音寺市豊浜町・露地野菜、米、果樹）



三谷 栄二

（三豊市高瀬町・米、麦、露地野菜）

●「香川県農業士」に再認定された方

内山 敬久（観音寺市池之尻町）露地野菜

川上真智子（観音寺市豊浜町）果樹

矢野 康江（三豊市豊中町）果樹

藤田 利枝（三豊市山本町）露地野菜

高岡 哲子（観音寺市柞田町）

森 百合子（三豊市財田町）

藤田 智司（三豊市山本町）

「西讃農業改良普及協議会表彰」受賞おめでとうございます

地域農業の発展に貢献された4名の方が香川県西讃農業改良普及協議会表彰を授与されました。受賞された方々の今後ますますのご活躍を祈念いたします。



白川 正久

（観音寺市大野原町・露地野菜）



富永 正信

（観音寺市高屋町・露地野菜）



関 定

（三豊市豊中町・露地野菜）



竹林 才

（三豊市財田町・露地野菜）

※順不同で、敬称は省略させていただいております。

「家族経営協定」の調印式が開催されました

この協定は、農業・農村における男女共同参画の推進や女性の地位向上を目的としてスタートし、当管内では、これまで夫婦間や親子間などで157家族が調印しています。

今回は、観音寺市で露地野菜を中心に経営する2組のご家族が調印されました。



夫婦が協力しながら積極的な経営を目指す秋山さん



後継者を中心に経営発展を目指す川上さん